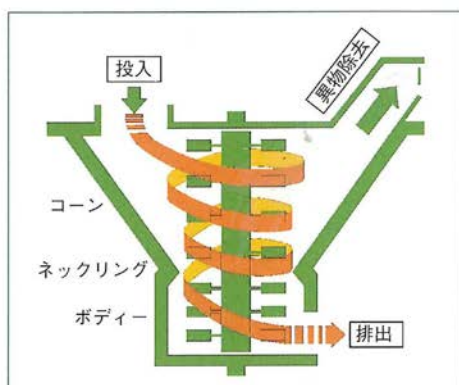


竪型高速回転破碎機

廃棄物処理専用開発された破碎機

特 徴

- 自然落下を利用したシンプルな構造の竪型破碎機で、広範囲の廃棄物に対応可能。
- 高速回転により大量の排出気流が発生するため、爆発事故の原因であるガスが滞留しにくい。
- スイッチひとつで回転方向を変えられ、また、ハンマーは磨耗した部分のみ交換可能。



破碎処理工程イメージ図



58型破碎機ハンマーAssy

概 要 (技術原理、動作等)

広範囲の廃棄物に適用

上部から投入されたごみは、コーン部を自然落下しながら粗破碎される。

破碎できない異物は、ハネ出し口から自然除去される。

ハンマーとボディーとの間隔が最も狭いネックリング部で細かく破碎され、下段のボディー部では、ハンマーとボディーライナーの間で更に破碎された後、破碎物は排出口より排出される。

上部から順次細かく破碎されていくため、定量供給や嵩張るごみの事前破碎、減容を目的とした供給フィーダーを設置する必要はない。



『極東・トレマッシュ破碎機』58型

高い安全性

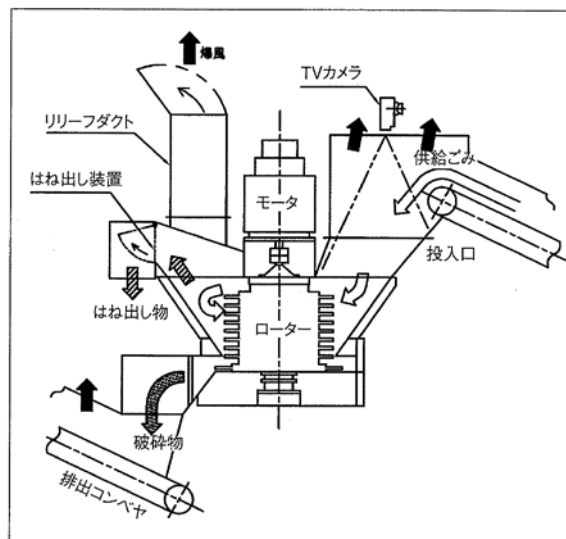
破碎機の爆発原因として圧倒的に多いのが、機内に滞留した可燃性ガスが引火し、爆発に至るケースである。本破碎機は、高速回転するハンマーによって、大量の排出気流が発生するため、機内換気が良い。これは、ファンに似た構造をしている本破碎機の特徴である。

操作性、メンテナンス性

本破碎機は、スイッチひとつで回転方向を変えることができる。これにより、ハンマー、ライナーの両方のエッジを均等に使用することが可能である。

テレビカメラにより機内の監視ができるため、破碎状況の把握、火災等の異常を早期に発見でき、安全な運転管理ができる。

破碎機の中で最も消耗の著しいハンマーについては、ハンマーアームとハンマーヘッドの2つの部分に分け、ハンマーペグと呼ぶ部品にてジョイントし、ハンマー交換は消耗したヘッド部のみとしているため作業が簡単で経済的である。



破碎機構造説明図

機動性に優れた移動式もラインナップ

- ・トレーラに車載(架装)した本機は、廃棄物の発生現場に移動し、最短3日間で設置が完了。
- ・ディーゼル発電機を搭載、電源が無いところでも自立運転が可能。また、外部からの電源供給にも対応。



導入実績

- ・日本国内での『極東・トレマッシュェ破碎機』の納入実績は、135基以上。
- ・中国国内での『極東・トレマッシュェ破碎機』の納入実績は、2012年に初納入。

効果

低コスト、省エネ

破碎機の付帯設備である振動コンベヤ、供給フィーダ、防振装置等が不要であり、その分イニシャルコストが安くなる。ランニングコスト面では、下記理由により電動機容量を低くすることができるため、省エネルギーといえる。

- ①徐々に細かく破碎していくため、一時的な過負荷を発生しにくい。
- ②自然落下を利用しているため、ごみをかき上げるための余分な動力を必要としない。
- ③前述の付属設備のランニングコストも発生しない。

また、ハンマー交換は磨耗したヘッド部のみとしているため経済的である。

極東開発工業株式会社
環境事業部 営業本部 営業部

<http://www.kyokuto.com/>
E-mail z-ktp@kyokuto.com
所在地: 〒663-8545
兵庫県西宮市甲子園口6-1-45
TEL 0798-66-1010 FAX 0798-66-3432